

# 教育コミュニティづくり通信

平成 30 年 7 月 17 日

平成 30 年 7 月 17 日、大阪府立枚方支援学校を訪問しました。生徒たちが生産した野菜を、校外に出て、地域の販売所で販売活動を行います。地域のあったかい応援により実現できた取組みです。

## 自分たちで生産した野菜を地域で販売

枚方支援学校の生徒たちが、高床式砂栽培で生産した野菜を、学校を出て、地域にある JA の朝市会場の場所を借りて、一般の方々に向けて販売する活動を行いました。

販売するのは、自分たちがこれまで大切に育て、今日の朝一番に収穫した「チンゲンサイ」です。それぞれが、呼び込み係、お店係、会計係を交代しながら担当しました。

当日はとても暑かったのですが、それ以上に熱い生徒たち。元気な声で呼び込みをしたり、「ありがとうございます」と丁寧にあいさつしたり…。その甲斐あって、用意した 60 束のチンゲンサイは、わずか 30 分で完売しました。



## 区長さんのお声掛けと JA のご厚意で実現

学校運営協議会委員も務めていただいている区長さんが、「せっかく一生懸命子どもたちががんばっているのだから」と、JA さんにお声掛けいただいたことがきっかけだそうです。枚方支援学校の子どものためにと、JA さんのご厚意で、普段は朝市を行っている場所を貸していただけることになりました。

昨年度に初めて一回実施し、今年度は既に 2 回めとなります。実

際に朝市が行う場所を使って本格的な販売活動ができ、生徒たちにとっては大変貴重な経験になっています。

教頭先生は、「この販売活動は生徒の学びだけでなく、地域の方々に、支援学校のことや子どもたちの頑張っている様子を知ってもらう機会としても、とても大切な取組みです」とおっしゃっておられました。



## むげん(夢現)ファーム~根っこワーク・プロジェクト~

枚方支援学校では、「夢を実現する菜園」や「野菜の栽培を通じて、自分たちの仕事で社会に貢献する」をテーマに、地域に根差した児童生徒の夢や希望を育む活動を展開されておられます。

栽培、販売作業を通して、技術の習得、仲間との協働、責任感、粘り強さ、自分の役割を果たす気持ち、自分の仕事が必要とされることを実感し自己有用感を高める等、社会自立に向けた支援をより豊かなものとして取り組んでおられます。

## 学校の応援団 サンクル会

「サンクル会」のサンは太陽、クルーは活動をするという意味です。毎月 1 回保護者の方が活動をしています。児童生徒や教職員、来校された方たちが、ほっと心が和むようにと、事務室前、校長室前にプランターを置いています。プランターの数を少しずつ増やして、現在では 30 ほどになり、とても華やかです。

野菜販売の日も、サンクル会の活動日で、学校で環境整備活動を行った後、販売所まで来てくれ、生徒たちに声を掛けたり、野菜を買ったりしてくださいました。

